【評価区<u>分】</u> A 優 良

施設名	鶴寿会館	管理者	鶴の荘自治会	所管課	地域福祉課	B 良 好 C 課題含
	区分		指定管理者自己評価結果		指定管理者一次評価	D 要改善
 評	価項目及びポイント	評価レベル	【指定管理者記入欄】 なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	【市所管記入欄】 なぜその評価に至ったか(説明)	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
1 施設の記 組み 【有交	設置目的の達成に関する取 効性)	А		А		1 施設の設置目的の達成に関する 取組み【有効性】
(1-1) 施設 の達成	の設置目的である事業運営	А		А		(1-1) 施設の設置目的である事業 運営の達成
則って施設たか。また、	川用のルール、事業計画にの事業運営が適切に行われた。 の事業運営が適切に行われたが、施設を最大限に有効活用で、施設の設置目的に沿ったいれたか。	Α	昨年度と同様、令和3年度もコロナウイルスの影響で利用者の減少が止まらず、努力が数字にあらわれなかった。	Α	新型コロナウイルスの影響により、活動制限を行った時期もあり、利用者は減少しましたが、多種多様な登録グループに活動の場を提供し、設置目的に沿って有効に活用されています。	意見なし
て、利用者	《る登録方法や手続につい に対し十分に周知を行い、適 『行われたか。	А	その中においても、より利用しやすい方法 を助言もした。	А	職員が配慮し、適切に運営されています。	意見なし
	设置目的に応じた効果的な営 5動を行い、その結果、効果 。	А	前述した通り、不十分な結果となった。	А	交通至便や環境が良いことを背景に利用者数の増加につながっています。これを活かしつつ、広報活動にも努めて〈ださい。	意見なし
	< 課 題 >		-		・ 施設との併設のメリットを生かし、比較的若い 月につながるように広報等が必要です。	意見なし
	<改善内容>		-	比較的若ご検討くだる	い世代の利用増に向けた取り組みについて さい。	意見なし
(1-2) 施設(加状況	の利用状況及び事業への参	А		А		(1-2) 施設の利用状況及び事業へ の参加状況
施設の[(利用)され	目的に則って、有効に活用 、ていたか。	А	有効活用とは言えないが、心のこもった利 用者側により沿った業務を心がけた。	А	利用者の利便性に配慮されており、施設 の有効活用のための働きかけを行っていま す。	新型コロナウイルスの影響により、利用者は減少しているが、施設の目的に則った管理運営をされている。
の参加者数	利用者や実施された事業へ 女の増加、サービス利用者の O促進など創意工夫が図られ	А	-	А	共同利用施設として様々な世代が活用できるよう、引き続き広報をお願いします。	意見なし
	< 課 題 >		-	特になし。		意見なし
	<改善内容>		-	特になし。		意見なし
(1-3) 利用	者の満足度	А		А		(1-3) 利用者の満足度
	の満足度を把握するため、定 ケート調査などを実施した	А	年に一回定期的にアンケート調査をしてい る。	А	利用者に対するアンケートを実施しており、 利用者からの意向に関して適切に調整等を 実施しています。	意見なし
施設利用者	アンケート調査の結果から、 省ニーズや満足度を把握し、 等等が得られたか。	А	利用者と交わす挨拶からも常に満足感のある言葉をもらっている。	A	普段からのコミュニケーションによって利用 者からの高い満足度を維持しており、評価で きます。	
利用者か応がなされ	いらの苦情に対して十分な対 たか。	А	-		利用者からの声に普段から対応しており、 結果、苦情の少ない体制を築くことができて います。	意見なし
法で利用者	ト調査以外に、さまざまな手 6の意見を把握し、それらを 取組みがなされたか。	A	各利用グループの方々と常に意見交換を し、会館運営に反映させている。		頻繁に登録グループのとのコミュニケーションに努めている結果、適切に意見の把握ができています。	意見なし
的な取り組	の質を向上させるため具体 みを行ったか。また、取り組 どのような効果が得られた	А	全館のエアコン清掃、室内外の清掃、樹木 剪定、等環境美化に努力している。特にトイ レットの清掃には気をつけている。	А	快適に施設利用ができるよう配慮されてい ます。	新型コロナウイルスの感染症予防対策を実施しながら、適切に管理運営されている。
	< 課 題 >		<u>-</u>	特になし。	1	意見なし

						A 優 良 B 良 好
施設名	鶴寿会館	管理者	鶴の荘自治会	所管課	地域福祉課	C 課題含 D 要改善
	区分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価
信	平価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	【外部評価者記入欄】
	<改善内容>		-	特になし。		意見なし
2 効率性	の向上に関する取組み 性】	А		А		2 効率性の向上に関する取組み [効率性]
(2-1) 経費	の節減	Α		А		(2-1) 経費の節減
的に節減す	管理運営に関し、経費を効率 するための十分な取組みが行 効果が得られたか。	Λ	当館の運営経費の内、水道・電気料金が大 半をしめている。節電・節水の件では、常に 利用者に呼びかけ、スタッフも気をつけてい る。	В	職員のみならず、利用者に対しても節電、 節水などの働きかけを行い、その結果、無理 のない範囲で経費節減につなげられていま す。	利用者に対して節電、節水などの 働きかけを行い、光熱水費の節減 に努めている。
発注や業剤 適切な水準	営業務の遂行にあたり、業者 务委託により行われる場合、 『で行われ、経費が最小限と 競争が行われたか。	А	常に競争の原理を心がけている。	А	複数業者から見積もりを取るなど、経費節 減に努められています。	意見なし
	< 課題 >		-	特になし。		意見なし
	<改善内容>		-	特になし。		意見なし
(2-2) 収入	の増加	評価なし		評価なし		(2-2) 収入の増加
収入を ^対 法の検討†	曽加させるための具体的な方 や取り組みを行ったか。					
収入の ^均 られたか。	曽加など取り組みの効果は得					
	< 課 題 >					
	<改善内容>					
(2-3) 収支	のバランスなど	評価なし		評価なし		(2-3) 収支のバランスなど
収支のノ	、 ランスは、適切であったか。					
費用対対 果的で効率	効果を考えながら、経費の効 図的な執行が行われたか。					
収支のP か。	内容に不適切な点はなかった					
	< 課 題 >					
_	<改善内容>					
3 公の施 営に関する	設に相応しい適正な管理運 6取組み【適正性】	А		А		3 公の施設に相応しい適正な管理 運営に関する取組み【適正性】
(3-1) 管理	型運営の実施状況 関連 である できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる かいきん かいきん かいきん かいきん かいきん かいきん かいまい しゅう	А		А		(3-1) 管理運営の実施状況
法令やで 管理運営に いたか。	市等の指導に基づき、施設の こ、適切な人員配置をされて	А	適正人員配置と考えている。	А	過去の実績に基づき利用者数に合わせた 職員配置を実施するなど、柔軟かつ適切に 配置しています。	意見なし
	市等の指導に基づき、業務に §・教育が適切に行われた	А	研修教育を怠りな〈行っている。	А	法令順守等の部分については、担当課と 連携と相談しながら、適切に対応していま す。	意見なし
-			I		I	I

施設名	鶴寿会館	管理者	鶴の荘自治会	所管課	地域福祉課	A 優 尽 B 良 好 C 課題含 D 要改善
	区分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		」 指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	
評	平価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
	節減やサービス提供の質な 営が適切に行われていた	А	限りある経費の中で、サービスの質を落と さない様、最大の努力を行っている。	А	サービスの質を維持しつつも経費節減に 努められ、利用者のニーズに沿った運営が なされています。	意見なし
め、新たな	良好な管理運営を進めるた 取り組みについて、指定管理 ミ・検討を進め、実施された	А	-	А	サービスの質を維持しながら利用者環境 の向上に努めて〈ださい。	意見なし
	< 課題 >		-	特になし。		意見なし
	<改善内容>		-	特になし。		意見なし
(3-2) 法令 全対策、危	順守、個人情報の保護、安 :機管理体制、平等利用など	А		А		(3-2) 法令順守、個人情報の保護、 安全対策、危機管理体制、平等利 用など
	品った適正な事業の実施を行 ⟨、チェック体制などの整備や ∵ているか。	А	利用者からの目線は当然の事とし、本年も 推進するに当然と考えている。	А	施設管理の上で必要となる設備点検等について、毎年実施されています。その他手続きについても、昨年同様チェック体制が整えられています。	意見なし
	月者の個人情報保護などの 適切に行われているか。	А	厳正、厳格に対処している。	А	個人情報については、管理人室で保管や 職員への意識付けなどを含めて、適切に対 応しています。	意見なし
	事故防止などの安全対策が 過されているか。	А	老人の利用が多い故、階段利用時の事故 防止に特に気をつけている。	В	施設整備面以外に、利用者の身体状況に応じて対応するなど、適正に安全対策をとっておられます。	意見なし
防犯、防 が適切であ	5災対策などの危機管理体制 5るか。	А	休日の防犯対策として、会館内外の見守り は常に続けている。	В	利用者、職員共に防犯防災意識を持ち、 常に対応できるよう注意喚起をされていま す。	意見なし
ついてマニ	上時や非常災害時の対応に ユアルを作成するなど適切な さるように整備しているか。	А	災害時のマニュアルは、常に見やすい所に おいてあり、常に復習する様心がけている。	А	マニュアルは、必要な場合は誰もがすぐに確認できるよう適切に整備されています。	意見なし
	E限定しない施設では、利用 こ利用できるよう配慮したか。	А	平等・公平に利用してもらう事は当然であ り、その様に教育している。	А	マニュアルに基づき、利用者が平等に利用できるよう配慮されています。	意見なし
	が限定される施設では、利用 E公平でかつ適切に実施した		非該当		非該当	意見なし
	< 課 題 >		-	特になし。		意見なし
	<改善内容>			特になし。		意見なし
絲	3 合評価		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 (市所管記入欄)	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
	評価ランク	А		А		
·評価で	₹きる内容		-	者の利便性	】	意見なし

A 優 良

						B 良 好 C 課題含	
施設名	鶴寿会館	管理者	鶴の荘自治会	所管課	地域福祉課	D 要改善	
区 分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価	
評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル なぜその評価に至ったか(説明)		【外部評価者記入欄】	
			☑に設置のピア/が老朽化し調律不可能とな ぎえていたところ、寄付の申し出がありいただ	快適な施設利用について、職員の気づきや利用者の 要望に迅速に対応されています。		意見なし	
・令和3年度に改善したことによる効果			ら、非常に喜ばれた。 小の費用でよろこびを手に入れた。	利用環境を整えたことにより、利用者の快適な施設利用に一定の成果が見られます。		意見なし	
・問題があり次年度以降改善が 必要な点		外壁から 最大の経	の雨漏り防止工事(防水) の雨水シミ防止工事。 ・費減をもたらす照明のLED化。 く、これを行う資金がなかった。 行いたい。	が増加してきています。		施設の大規模な修繕については引き続き、市と指定管理者で協議 し、優先順位をつけて計画的に実施することが望ましい。	
·改善力	方法とその時期		-	設備の更要に応じて	新等については、関係所管と協議しながら必 実施していきます。	意見なし	

[[]記入上の留意点] (1)指定管理者は、自己評価記入欄に、市所管課は、一次評価記入欄に評価を記入いただきますようお願いします。 (2)水色の表観覧にはドロップダウンで評価(A、B、C、D)が選択できます。評価欄の濃淡ピンク色の部分は、水色の部分に評価を入力すると自動的に総合評価が表示されます。